夕刊 常磐毎日

発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210番 編集兼印刷発行人 吉田用

よわ氣の年末攻勢

痛しかゆしの炭礦労組

そろそろ押し迫つた年末を控えて、炭砿関係各労組は「年末手当」の要求額を打出し、攻勢の火ぶたを切つた。今年はデフレの風にあおられて各労組とも今までにない苦境に追い込まれ、台風災害の大傷手で不振にあいぐ中小炭砿は、年末斗争も強気に押すと、自ら職場を失う結果を招き、そうかと言つて弱きに出れば経営合理化の名目のもとに整理、企業縮少と経営者側の策に落ちてしまうとゆう微妙な立場にあり、要求額は大半昨年よりやゝ下廻り、全く痛しかゆしというところ。

隅田川が一万圓

磐炭労の調査部長会議

磐炭労では古河、向洋の大手筋が一万四千五百円を要求して中央で交渉中だが、大手筋を除く隅田川炭砿など中小炭砿は、九日平市労働会館で調査部長会議を開催、隅田川の一万円を最高に次の通り決定、十二日に一せいに要求書を出すことになつた。

◇隅田川、一万円（二百七十名）◇木戸、四千五百円（八十名）◇吉野、三千四百円（三十五名）◇高萩、七千八百円（六百名）◇重内、五千六百円（六百二十名）◇須藤、四千五百円（百名）◇東亜、四千円（三十五名）◇常葉、三千四百円（二十六名）◇常磐合同、四千五百円（百六十名）

常炭礦関係の要求基準

常炭砿加盟四十三組合でも十五日までに、昨年同期の要求額六千円を基準として要求書をとりまとめて、各山毎に出す予定で調査部長の手で要求書作成中である、なお、賃金未払問題の残つている日曹赤井（四十四名）休山中の入丸（三十八名）隅田川職組（十八名）についてては別に協議会をもつて決定するが、中央で交渉中の大手筋、古河、向洋は十二日午後四時までの助限付回答次第では、十三日一番方からストに入るよう指令が出され、これをきつかけにはげしい年末攻勢が展開されるものと予想されている。

入賞酒表彰

今日東京で挙行

（既報）大蔵省醸造試験所主催の全国酒品評会に入賞した石城の銘酒八ツの酒造場の表彰式は今日十日東京に於いて行われた。

栄光の入賞銘酒は▽「鶴仙」平市平鎌、松本金市郎▽「たいら正宗」平市古鍛冶、丸玉酒造部▽「天宅」平市南町、山崎元三郎▽「稲万才」植田町、古川伝一▽「酔の郷」勿来町、赤津修一▽「磐城桜」磐城市、長瀬彰護▽「近盛」内郷市、馬目合名会社▽「伊勢盛」磐城市、近藤酒造所

菊田方部の合併

十二日植田町で開催

菊田方部の合併協議会は十二日午後三時から植田町役場に自治庁長野行政課長、白石県地方課長らが出席して開催、植田町、勿来町、錦町、山田村、川部村の三町二村の合併促進について地元代表委員らと意見を交換する

植田で書道展

植田町公民館では十二日午前九時から書、画展覧会を催すので一般の出品を希望してる。

社教委員会

常磐社会教育委員会では十二日午後二時から湯本公民館に於て、常磐、磐城両市の婦人会代表研究会磐崎公民館設置、青年婦人学級振興教育についての協議会を開く。

常磐青年会

運営委員会開催

第二回常磐市青年運営委員会は十四日午後六時三十分から湯本公民館で開き▽クラブ活動改正▽年間カリキュラムについて協議する

出生死亡 九日届出

出生＝鎌田町四四自動車運転手藤原良平さん長男健一ちゃん、白銀町一五平田守彌さん長女周子ちゃん、桜町三五公務員志賀実さん長男健男ちゃん、久保町三三鉄道職員横尾志尾さん長女昌子ちゃん。死亡＝新川町一九医師木村将襲[illegible]さん、旧城跡一一無職山崎フデ(七七)さん。

天氣予報

今晩＝北乃至西の風晴 時々曇り

明日＝北よりの風のち南東の風、晴時々曇り、おそくなつて曇り勝ちとなる。

海上＝今晩はおだやか、明日の朝夕もおだやかですが、日中は多少風波が出る。

福島丸近く帰港

マグロのみやげを積んで

県立小名浜水産高校練習船福島丸は九月十五日母港を出航以来南方で実習中だつたが二ケ月振りにマグロ数千貫を土産に二十五日頃帰港の予定だと嬉しい便りがあつた

社会科研究会

勿来町教育委員会主催の社会科研究会は十一日勿来第二小学校で行われる、講師は茨城大学附属小学校教諭赤井根宏氏。

郵便物が宙に迷う

合併町村の新呼称不徹底

"知つている筈"だとうそぶく市当局

平市合併により変更された旧町村の新らしい呼び名が一般に徹底されていないことから、市民はもとより他市町村から来る郵便物、小荷物、贈りものなどの未着、差出し人不詳などで非常な不便を感じ、平局には配達不能の郵便局が山積してある、合併以来早くも一ケ月余を経ている今日、市当局はこれに対して何らの広報措置も行つておらず、いたずらに市民をまどわせ、不手際な諸橋市政に非難の声がごうごうとしている。

責任を回避する

佐藤総務部長の談話

新呼称は去月一日を以つて従来の旧町村名を廃止し、新たに「平市」を付け加え、その下に従来の大字、小字をつけることに決つたのだが、一般に徹底しておらず、大方の人たちは、常磐市などの場合と同じく「平市」の下に旧町村名を用いるのだと思い込んでいる人が多い、

これは明かに市当局の事務的手落ちで、不親切極りないものだと厳しい非難が浴びせられている、これに対し市当局は「合併前に於て再三町村民大会を開き、その際旧町村民らは知つている筈で、市当局が更めて公表しなくとも常識として当然考えなければならない事実である」と、責任を回避している。

関係者の弁

この問題に関し市当局並にその関係者は次のように語つている。

新妻市民課長談

「一応、"市政だより"なり回覧なりを利用して広報すべきであると思う、新市民が市外、県外に郵便物を出すのにも、また他所からの場合にも大なり小なり不便を感じるということは論を待たない」

佐藤総務部長談

「別に市の責任ではないと思うしまた更めて広報する必要もない、合併後に於ての自治体の在り方についてては合併前の町村民大会で周知徹底されてある筈だ、市政だよりにも一寸載せておいたが、合併すれば官報にも告示されることだし当然、当面問題として考えなければならないそれが各市民の常識である」

文書広報主任談

「広報係としても当然十月の合併記念号"市政だより"に掲載する筈であつたが、紙面の都合で次号に遅れてしまつた。各支所にあつては万全を尽して徹底方に努力している筈だ、一応十一月号の"市政だより"を通じて広報する計画を進めている」

芳賀地方事務所次長談

「本来から言えば更めて広報するべき筋合いのものでもないとは思うが……。しかしこの種の問題は主に当面の市民よりも恐らく他市町村民の方が悩みの強い事実であり、合併による新呼称を知らずに郵送されて、あらゆる未着郵便物の増える事は確かである。これからみても適当な一策を講ずるのも行き過ぎではないと考えられる」

平郵便局談

「現在局には配達不能の郵便物が四百通も倉庫内にある、これは宛先不明、差出人不明でどうしようもないものが多いが、最近は合併町村名の呼称の不徹底から、二重三重に手間どり お客さんに迷惑かけているのが多い、これは新呼称が徹底していないためではないでしょうか」

御婚礼家具 一式
御引物用 漆器類
豊富取揃
あるが
平銀座電223番

販売員募集
ホンダベンリイ号 販売員 若干名
小型自動車 運転者 一名
右何れも履歴書持参ノコト
新和商事株式会社
平市材木町 電二〇六五

第2回 栄誉に輝く石城の清酒 於東京都
全国清酒品評会優等賞

酔乃郷 勿来町 赤津酒造場
稲万才 植田町 古川酒造場
近盛 内郷市 馬目酒造場
伊勢盛 磐城市 近藤酒造場
たいら正宗 平市 丸玉酒造場
天宅 平市 山崎酒造場
磐城桜 磐城市 長瀬酒造場
鶴仙 平市 松本酒造場

常磐コンビナートとは
衆院に於ける説明骨子

八日午前十時から衆議院第二会館で開催された常磐地方総合開發調査計画説明会の席上初めて明かにされた常磐地方の新産業開發方式「常磐コンビナート」は関係各省係官ら多数の出席者を傾聴させたが、その大要は次の通りである。

只見電源開発の意義

只見電源開発の意義は県内資源をこの電力に有機的に結びつけて各種の企業を県内に興し県民所得の増大を計ることにあるが、この只見の成果を最高度に発揮し得るところに常磐地方がある。

常磐開發のカギは豊富な低品位炭の活用

常磐地方には本州大一の常磐炭田あり、豊富な地下資源には石炭のほかにチタン砂鉄、銅鉄なども多量にある、更に工業の立地条件では県下の良港小名港を控え、常磐線は復線化されており、京浜地区も近く、気候は極めて温和である上に工場敷地も広く県内では最高の立地条件を具備している　現在緊急事業として実施している小名浜港の拡張工事、常磐地域の総合都市計画、鮫川工業用水路開発事業等が完成すれば第二の京浜地区たるの立地条件は完璧に近い

高度の技術実施が急務

最適の工業立地条件を備えながら常磐地方は海外に対する製品販路原料輸入の不利から多くの難がある、この難点をカバーするためには先づ第一要件として

▼高度の最新技術を保有しなければならない。

錦町に建設されつゝある呉羽化成、小名浜の新日本化学などがいずれも前人未踏の技術を実施しているのはその実証でもある

第二の要件は▼地域内に於ける資源の活用と言う生産手段を選ぶことである、この意味に於て常磐地区の開発に於ては各種資源の科学的活用が研究されなければならない。

最新の科学技術を以つて処すれば常磐の低品位炭（三千五百カロリー以下）を主要原料として低温乾溜－発電からの市街ガス、特殊セメント製造、加圧ガス化による工業用スチーム、アクリルニトリル系合成せん維製造、尿素製造、副生アンモニアよりの硫安製造など各種利用工場が可能である。また塩気製塩から生ずるニガリから金属マグネシウムを造り、チタン砿と合せて金属チタン製造工業を興すことも可能である

第三の要件はこれら各種工業の効果的な共存共栄策として「工業コンビナート」なる新企業方式が要請される、コンビナート方式による高度な技術の相互結合と産業間の強力な協力こそ必須の要件であるなおこのような新興産業の開発には、資本蓄積の浅い今日、国家的融資を前提し、その指導奨励を期待するが、同時に地元民の協力も強く望むと結んでいる

磐城市で税務懇談会開く

磐城市青色申告会（会長草野運人氏）では市役所会議室で、平税務署直税課長、総務課長外係員列席のもとに十九日午後一時より税務懇談会を催す。

久保幸江さん来湯
湯本商店会で年末売出し

常磐市内繊維品服売店及び湯本専門店会では十三日から二十七日までを年末大売出し期間として、早くも暮れの売り出しに乗り出すこととなつたが、期間終了後地元〃湯本小唄〃を吹き込んだ人気歌手久保幸江一行二十四名を招待し、お客さんに彼女の甘いノドをたつぷり御披露することを計画十二月五日湯本公民館で開催する運びになつた、加盟店は四十余店で千円お買い上げ毎に招待券一枚、百円毎に補助券一枚で、年末の赤字を乗り切る商策として各店とも大張り切りである。

湯本親善野球

常磐市湯本公民館傾城分館主催の部落内親善野球大会は来る十四日午前九時から湯本二小校グラウンドで挙行する、参加は四チーム。

移轉お知らせ

このたび区劃整理のため従来の営業所の西側に新築移転いたしましたのでお知らせ申上げます

なお移転記念といたしまして「六日カラ十二日マデ」の……一週間移転記念特売……をいたしておりますから何卒旧に倍しまして御引立のほど御願い申上げます

扱目取種　石炭　コークス　棒炭　煉炭　薪類　木炭　氷

東部瓦斯指定販売店　共燃棒炭発売元

遠藤商會

平市仲町一四　遠藤三郎　電話三六〇番

懲役四年を求刑
四倉の殺人未遂事件公判

去る八月二日の真夜中、四倉町におこつた殺人未遂事件犯人同町本町一三三とび職千葉勉(一九)にかゝる第三回公判は十日午前十時から地裁平支部で、大竹裁判長係、横地検事、秋元弁護人立会で開廷平警察署捜査係長大内雄助氏(三三)が証人台に立ち、秋元弁護人の反対尋問に答えた後、横地検事の論告に移り「被告は新妻貞雄が話せば判る家へ入つて話をしようとやさしく出ているのにも拘らず、かくし持つていた短刀で同人の下腹部他数ケ所を刺し、更に逃げる新妻を追いかけ同町稲荷神社附近で再び切りかゝつた犯行は計画的犯行として情状酌量の余地なし」として懲役四年の求刑があつた。判決は二十四日行われる。

郡大会の記録を破る

入遠野中学校（校長大和田氏）では六日校内体育会を催し女子四百米リレーで五十九秒九の新記録が出た、これは従来の郡大会記録一分零秒を破つたもので学校では鼻高々である。

小名二小校 図書基金映書会

磐城市小名浜二小校では学校図書充実を計る資金造成のため十三、十四日の二日間正午と午後六時との二回にわたつて映画会を同校講堂で開く。

勿来方部音楽会

勿来川部方部小学校児童の音楽会は二十七日九時から勿来第一小学校で開催される。

トラックが暴走
橋に激突し助手が負傷

九日午後一時頃平市下平窪出地内県道上磐城橋で、平市三丁目芹沢政資所有トラック＝運転手小椋富三郎(三三)＝が時速四十キロの速さで平方面に疾走中、同橋上で反対方面から来た三輪車をよけようとしてハンドルを切りそこね、橋の手すりを破損、トラックは約八万円の損害をうけた。なお同トラック助手草野貞次さん(一八)は頭部に全治一週間の傷を負つた

イナゴ代金 一万二千円也

磐城市小名浜第三小学校ではイナゴ取を行ひ八日の集計で三石七升で一万二千二百八十円がまとまつた、これは全校生徒三百名の意見を聞いてそれに当てる。

これは素的！

丸亀のビニール障子紙

君の名は……

皮のように丈夫な障子紙が発明されました。すばらしい発見として工業技術院長賞を贈られたマルカメのビニール障子紙がそれです、

丸亀ビニール紙は従来の障子紙にビニールを添加して強度を十四倍も強めたもので、一見したところ普通の和紙と変りないが、一旦水に浸たせばすぐわかります。

ビニール障子紙はもみ洗いしても従来のようにとけてしまうことなく。皮のような状態が崩れず、また張り替えるときはくるくるときれいにはがれるほか伝統の日本間をより明るく、風雅を添えるために科学的な工夫が加えられております。障子紙の持つ風雅さをより長く保つためにも、お台所の経済合理化のためにも、丈夫で風雅なマルカメのビニール障子紙を是非一度御利用下さい。（広告記事）

お値段障子四本分で二百円より各種

平市五丁目　袋屋

田人の親子殺し公判

田人村大字南大平字堺内高山政雄さん妻まさ子(四七)と長男信弘(一五)君親子を殺害し、現金六百五十円を強奪した当時同村教員小野万里夫さん方作男小堀明(三〇)に係る殺人強盗事件の第四回公判は十日午後一時半から地裁平支部法廷で大竹裁判長係、横地検事、真木弁護人立合のもとに開かれ、横地検事の起訴状の朗読があつて閉廷した、次回は二十四日午後一時から開かれて求刑が行われる予定。

この頃多い家出
動機は恋愛逃避行が大半

平署に於いて十月中に取扱つた同署内の家出人は十一件であつた、職業別にみると◇小、中学生各女一名◇農業男一名◇有職者五名（男三、女二）◇無職女一名となつており、これを更に年令別にみると◇二十才から二十五才女二名◇二十五才から四十五才男三名、女一名という届出でいずれも県内で発見されている、この家出人の大半は大人で、この家出の動機は恋愛、性行不良などにあるという事も珍しい現象として注目されている、なお恋愛のほどんとが若らくの恋といわれる馳落が主である、一方小、中学生の家出の原因はいずれも親に叱せきされたのが原因、それにつゞいて就職の為生活苦その他となつている。

平将棋碁楽会

平将棋碁楽会第百三十三回将棋例会は七日行われたが成績は次の通り。

◇A組、①館政秋②吉田良夫③白土東一④太田正雪

▽B組、①永井喜一②鈴木彰③小松朗抜④鈴木武司

▽C組、①伊藤定治②村山庄司③及川進④三瓶和人。

轢死男の身元判る
平市の遠藤さん

去る八日午後九時ころ、常磐線綴駅構内で轢死した男の身元が判明十日早朝、内郷市役所福祉課をたづねた平市新川町十七無職遠藤クラさん(五〇)が、八日の午前六時十五分平発常磐炭砿通勤バスで出勤した長男の春雄さん(三さらしいと申し出たので仮埋葬した死体を発掘し、死体を調べたところ顔面は負傷のため、判断出来兼ねるが、着衣、所持品盲腸の痕などから同人に間違いないと、同日死体を引き取つた奇禍に会つた遠藤さんは常炭砿鹿島坑内警記をつとめているが、大の酒好きで八日も勤め帰りに常磐市内で飲酒の上、下り四二九列車に乗り、綴駅構内でデツキから誤つて転落死亡したものとみられる

農村花嫁学校
廿日から園藝農場で開講

第一回石城農村花嫁学校は二十日から新装成つた市内塩県立園芸原種農場内の石城農民講習所で開催されることに決つた。開講日程と講習内容は次の通り。

◆二十日開校式◆二十五日第五回石城農業文化祭見学◆二十三日楽しい農村生活を求めて（荒井場長）生花（岡田先生）◆二十七日生活改善について（鈴木スミ女史）◆二十九日新しい婦人の在り方（酒井ツネ女史）婦人と教養（長谷川平市教育長）◆三十日農村婦人に望む（井沢地方事務所長）作物の病虫害防除について、農業改良の在り方（大和田改良課長）◆十二月六日石城の農業について（六本木経済課長）ソ菜栽培について（塚谷技師）◆七日生活改善と生花◆八日婦人と政治（鈴木光四郎氏）稲作について、麦と野菜の増収について（木田先生）◆十三日果物の作り方、アンマ術◆十四日土壌、肥料について、医者の来るまで◆十五日生活改善と生花◆二十日農協の強化と民主について◆二十一日女子青年に望む、家庭教育について、珠算◆二十二日青少年不良化防止について、アンマ術◆二十五日平市附近の模範台所見学。

銘菓 平餅（ぴんぴん） 松月堂

宣伝とサービス用

半天　手拭　前掛

三大特徴

1、衣類や手に絶対に色が付かない

2、洗濯の度に色がさえて値打が解る

3、必ず御気に召す印と文字

平市五丁目　馬目染物屋　TEL.558

平營業所開店披露特売！！

◎強力トヨモーター	FD型150CC
◎コレダ号	単車をしのぐ高性能 本年度全ロ 富士登山オートレース大会第一位優勝
◎トーハッベビー号	完成年 30年来の小型エンジン専門メーカー びつくりする程の特価品

是非御來店御相談下さい

二階堂輪業KK平營業所

平市五丁目釜屋前 TEL.618

冬の準備お早やめに

夜間11時迄営業

各種燃料豊富取揃

木炭　薪炭　レンタン　石炭　棒炭　タドン　氷室

御用命は…デンワ　ヒトナジミ 1723番

なじみ薪炭店

平市南町本局裏